

9月15日1980・No. 30

京橋の印刷

発行所

東京都印刷工業組合京橋支部
〒104 東京都中央区新富 1-16-8
日本印刷会館 3F 電話 552-1855

印刷所 八千代印刷株式会社
編集 田島 弘

佃の渡し跡(月島) 佃島年表によれば、渡し船は正保二年(一六四五)に始まる。明治九年八月の「佃島渡船賃銭揭示札下渡願」には当時の渡し賃は、男女一人が五厘、荷物二人持で、一個が一銭であった。明治三十四年一月、東京市の経営に移り、昭和二年三月、市は諸施設を改善し、無料の曳船渡船となった。これを記念して左記の石標を建て、昭和三〇年正月には、運航回数を一日七十往復としたが、昭和三十九年八月、佃大橋の完成にともない、渡し船は廃止になった。



東陽院(月島)はもと浅草永住町(現台東区東上野二)の日蓮宗善立寺の子院であった。関東大震災に遭い足立区梅田一の二六に移った本寺と分離し、大正一四年現在地に移転し昭和二年四月、本堂と庫裡が落成した。もと当院にあった戯作者十返舎一九(一七六五-一八三一)の墓は、善立寺と共に梅田へ移ったが、昭和五年当院に改葬され、昭和三十三年二月東京映画社が「弥次喜多道中記」の上映にあたって、八十返舎一九の碑を建てた。一九は滑稽本『東海道中膝栗毛』の作者として著名である。墓石の表面に刻まれた五字の法号、没年月日のうち、右から二行目「心月院一九日光信士、天保二年八月七日」が一九であり、左側面に一九の辞世が刻んである。

此の世をばどりやお暇と線香の煙とともに 灰左様なら

巻頭一言

今年の夏は気象台始まって以来の雨の多い年で、特に稲の開花時期の日照時間が少く全国的な稲作への打撃は大きく、政府もその補償に頭をかかえている。農家は保有米の確保すら危ぶまれている程の冷夏であった。しかし、日本の経済構造を支えている中小企業は四八年の第一次オイルショックから漸くにして立ち直ることができたやさきに、またしても昨年来の中東情勢の悪化に伴い、資源、エネルギー問題に深刻な影響を受け公共料金をはじめ諸資材等の高騰は激しく、冷夏ではなく熱い夏であった。こうした経済情勢を乗り切るには、印刷業界が組織をあげて推進する第二構改は時機に適っていると申せましょう。

目次

△表紙▽佃の渡し跡、東陽院.....	1
中小企業における	
省エネ・省力について.....	2
東洋インキ、富士フィルム	
両工場を見学して.....	8
編集と校正.....	10
◇新地区区長の横顔◇	
京橋地区区長 安田 博威さん.....	7
新富地区区長 中村 憲吉さん.....	9
銀座地区区長 児玉昭太郎さん.....	11
顧問、相談役、参加の会開催	
支部の動き.....	12
訃報、告知板、編集後記.....	12

中小企業における 省エネ・省力について

〔講師〕

株式会社 石田建築研究所

代表取締役 石田 綽男

去る七月一六日、中央区役所大会議室に於きまして、中央区主催による、昭和55年度第4回の「経営セミナー」が開催され、石田建築研究所・石田綽男氏の「省エネ・省力について」と題する講演が行なわれました。区内より多数の商工業者の方々が出席いたしました。編集部ではこれを要約して、二回にわけ掲載いたします。

私は一級建築士の試験委員を勤めております。最近では建築士の試験の中にも、省エネルギーに於ける問題が出るのではないかと思っております。世界中が石油ショックを受けて、エネルギーのロスがなくそうと、法制化していきつつあるわけです。

昨年、一年間にわたって、一万平方メートルの、あるビルについて、例年のエネルギーの五割を節約しようとやってみましたが、五割節約することはたいへんなことでした。

通常は暖房を一月から始めるところを、一二月一日からかけ、執務している人達が歯の根が合わないぐらい寒い思いをして、やっと四・七五割の節約ができ

なり、スーパーマーケットの省エネルギー、省電力をどうしたらよいかという研究会が開かれておりますが、これらのアップは純利益を甚だ圧迫しております。国鉄も五割値上するようです。公共料金はますます上る一方です。エネルギーに対してわれわれが全般的に関心を持たないと、これからの企業が対応できないような問題が発生しているということが、小売企業の現実であります。

それでは経営を司る物差しから考へて参りますと、一番目は資本の生産性にエネルギーコストが影響すると言うことです。つまり商売をやっている、年間一億円売っているのに、コストが上れば収益はどんどん減っていく、アラ利が減っていく、そのへんの考え方をどうみるかということが必要になります。

ある一年間に例えば一億円増資して、上って来た荒利益の分母はどうかという、土地代、かりに八百屋の場合、販売面積に対する土地の面積を時価にふみかえる。それに建物、車で移動式におそばを売れば建物代はタダになります。

資本の生産性 $\frac{\text{荒利益}}{\text{投下資本}}$ (初期)

分母 = 土地代 + 建物 + 店舗 + 商品 + 仕

入価格 + 公租公課 + 総費 = 投下資本

分母を小さくすればする程効率率は上

写植のことなら何でも...

- 各種写真植字機
- 写真植字文字盤
- オペレーターの養成 (写植スクール)
- 版下マンの養成 (フィニッシュワークスクール)

株式会社 **モリサワ**

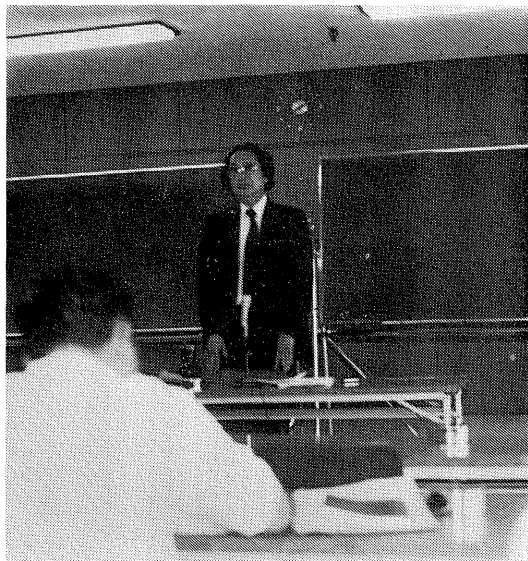
東京支店 東京都新宿区下宮比町15-5 〒162 ☎03-267-1231

ここに鮮やかな一枚
ノーカーボン紙
レジンCCP

十條製紙

〒100 東京都千代田区有楽町1-12-1 (新有楽町ビル)
TEL. 東京 (03) 211-7311

り、分子を大きくすればする程生産性は上っていく。それが企業の一つの使命感を高めるといふことを原則にしている訳で、建物が安ければ安い程いい訳で、テキヤを三日やったらやめられないと言うのは、建物なしで人の土地から金を取り、所場割をして、全く空なるものから金を取っているということかも知れません。次に店装、つまり店舗装置です。製造業の方は機械とおきかえられます。商品、これも製造業の場合は原材料となります。仕入価格、機械とか生産するための装置と考へられます。次に公祖公課、国や公共団体に対する租税です。経費、新しく工場を建て、機械装置をしている間にかかる金、つまり従業員の給料とか



その償却残を入れます。商品については仕入価格、いま倉庫に置いてあるものや、店舗にあるものを言います。公祖公課については、建物代金の二〇%まで入れます。これで分母が決まりまして、土地を買って新しい企業を起すとすると、これが初期投下資本となります。それを計算して、その企業が一年目にあがった上り高を計算し、割って百倍したものが資本の生産性です。これは企業の質によりだいたい決っております。企業の優秀特性によって決まり、優良製造業の場合は四五%、つまり一〇〇億の投資をしますと、一年経ったら四五億のアーリが出るといふことで、ナショナルな

どはそうです。商業でもビッグストアーの場合は、九〇%の資本の生産性を持っており、商売だけでそれだけのものになる筈はありませんで、不動産業をやるからです。広大な土地を買います。広大な土地ですが安くなりやすい。ダイエー、ニチイなどがやっている例ですが、三重県で養鰻池を買って埋立てするのに四万円かかりますが、もともと四〇万円のものを買ってもすぐ五〇万の価値になる。それに建物を建てると、すぐ百万の価値になります。それをまた建物のリース料でテナントに渡しますから九〇%と言う資本の生産性が生れるわけで、小売業だけでなく、土地をうまくころがしていったのが、今日のダイエーのある所以です。都市百貨店の場合は六〇%です。きのうの日経流通新聞に出ておりましたが、日本の専門店はよくのびていますが、百貨店は延びなかつたし、ビックストアーはもつと延びませんでした。ナショナルチェーン、日本中に出しているメガネのイワキ、呉服のヤマト、薬のヒグチなど、専門店を何百軒かつくるという方は八〇%の生産性ももっているとみてよいと思います。一般の小売業は二三%、日本では約百五〇万位ありますが、都市百貨店の殆どらしい生産性しかありません。ですから多店化するのには非常にむずかしいことになります。

諸経費をたしたもので、商業の場合はつり銭も入れます。つり銭は売上を予測して二日分を現金で入れます。これら全部をたしたものが投下資本で、初期投下資本の場合は土地を買ったとすればそれも入れます。建物は今まであったものを使うとすれば、償却資産として木造の場合二五年、コンクリートの場合六〇年、鉄骨は四五年で償却します。

どはそうです。商業でもビッグストアーの場合は、九〇%の資本の生産性を持っており、商売だけでそれだけのものになる筈はありませんで、不動産業をやるからです。広大な土地を買います。広大な土地ですが安くなりやすい。ダイエー、ニチイなどがやっている例ですが、三重県で養鰻池を買って埋立てするのに四万円かかりますが、もともと四〇万円のものを買ってもすぐ五〇万の価値になる。それに建物を建てると、すぐ百万の価値になります。それをまた建物のリース料でテナントに渡しますから九〇%と言う資本の生産性が生れるわけで、小売業だけでなく、土地をうまくころがしていったのが、今日のダイエーのある所以です。都市百貨店の場合は六〇%です。きのうの日経流通新聞に出ておりましたが、日本の専門店はよくのびていますが、百貨店は延びなかつたし、ビックストアーはもつと延びませんでした。ナショナルチェーン、日本中に出しているメガネのイワキ、呉服のヤマト、薬のヒグチなど、専門店を何百軒かつくるという方は八〇%の生産性ももっているとみてよいと思います。一般の小売業は二三%、日本では約百五〇万位ありますが、都市百貨店の殆どらしい生産性しかありません。ですから多店化するのには非常にむずかしいことになります。

三菱製紙 日本パルプ 特約店

株式会社 三和洋紙店

本社 東京都中央区入船3丁目4番1号
電話 東京 (552) 2731番 (代表)

印刷製本が支える 組合給食

事業主と従業員の栄養源 健康を守る

給食センター

中央厚生事業協同組合(551)4909

理事長 清水栄之助

◎ご利用をお待ちして居ます

この数字をここに当てはめてある開発計画を立てます。店舗の改造をしようとか、工場を直して新に機械を入れて、新しい製品を作ろうと言った場合に投資をします。そのとき附加価値をどの位とつたらよいかと言いますと、商業の場合に売上げ掛けるアラ利率ですから、喫茶店純喫茶は九〇%ぐらい、レストランは五五~六〇%、スパゲティやうどん屋は七〇%、一般の小売業は三〇~三五%のアラ利と言ふことになりませんが、都市百貨店なみに考へてみますと、都市百貨店は大銀行から融資をうけて開発していきま

すので、同じ比率なら、うちも銀行から借り入れて仕事をしようとするにします。これで必要の売上げが出てまいります。

この場合建物を安く作るとか、あるいは店舗装置を安く作る、原材料は大量に安く仕入れていく、土地代も安い所に出ると言うことになります。東京湾の上には百万人都市をつくらうと云う計画があったことがありますが、具体的に計算が可能で

す。ブラジルではアマゾン河の上に製材工場があります。機械を船に乗せて電気は陸から引いてやってあります。またディーゼル発電機を使って電気鋸を動かして、河の中で製材工場をやっている訳で、河と言っても四キロ位の幅がありますが、うまくいっている例がたくさんあります。香港あたりでは、舟の上に商品をのせ

て商売をしておりますが、舟が土地がわり建物がりになっております。

日本でもワゴン隊を組んで商売をやっておる方もおりますし、土地を買わないで、時間借りにして八百屋をうまくやっている人がたいへんふえています。

いかにして分母を小さくするかが、省力化、省資源化の一種であるということが数式的に言えると思います。

○

次に人間の節約の意味の問題ですが、これは労働の生産性という言葉で表わしますが、一人の人間が稼ぐ全従業員数分のアラ利高、附加価値ですが、これは売上げ掛けるアラ利率ですから、こちらを上げて人間を少なくすることです。

減量経営といいますが、余分な人員は首を切れという説がありますが、首をきると退職金を払わなくてはいけないので退職金共済組合に入るといってもあります。分母をできるだけ小さくすることになり、それが経営の効率をよくすることになります。

例えばスーパーマーケットで無人スーパーがあります。近くでは国分寺に実験店があります。誰も人がいませんが、ただ物によってはこわれるものがありますので、有人スーパーの隣で今のところ経営しておりますが、無人スーパーができますと、生産性はものすごく高くなります。

西武などでは今商品を運ぶのに、夜運

ぶ形に直しつづあります。夜間ですと昼間の三倍の効率が上り、従業員の給料を倍支払いましても充分採算がとれます。

いかにして早く、省力化をしていくかというのが企業の競争であると言えます。

一人が稼いだ附加価値の中から給料を払いますが、労働生産性を一〇〇%としますと、これを三つに分けて、これで給料を払い、経営するための経費をとり、明日への姿のための利潤をとっておきます。この三つに分けるパーセントがどのようになるかと申しますと、一人の稼いだ附加価値の中の四五%が給料とし、その人に支払われるだろうということ

で、明解な経営をしている人は四五%以下になるということ。昭和四八年の第一次石油ショック以前は、二三%が優秀企業だったものですが、今は四五%がいいところ。京都セラミックを調べますと、もっと低く、二〇%台です。

利潤はアラ利から二〇%を取っておきませんと企業として意味がなく、変動したときに耐えられるだけの内部留保、あるいは発展しようとしたときに投資する内部留保を確保します。そして経費が三五%です。

給与を節約しようとして、これをダウンしますと従業員がいなくなってしまうので、今は、一番多くやっているのが、社長とか経営者の給与を減らすやり方です。第一次石油ショックのときに、

ハイデル情報

ハイデル単色Mオフセット機

菊半裁判 四八〇×六五〇%

最高速度八千

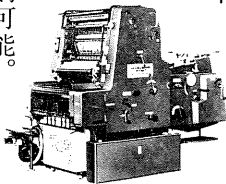
毎時。ナン

バリング、

刷り込み、

ミシン目

入れ、二分割可能。



ポラー情報

ポラー九二EMC断裁機。

最大断裁幅九二cm

マイクロー

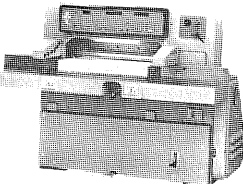
ンピュータ

搭載の新高

速断裁機。

積紙高士 cm

重量一八六kg



印刷機械貿易株式会社

香里本社 大阪府寝屋川市豊里町一四

電話〇七〇三三三〇四四一

東京事業部 東京都品川区南大井三二一四

電話〇三三七六三二四一四一

鉄鋼がいろんな問題を起さなかったのは役員がみな給与をカットされ、その分を下に払うと言う形で、皆が我慢したおかげです。

節約するのは経費です。中小企業の場合は利潤を節約して、税金を一銭も払わないという計算をしています。これはたいへんな間違いです。

商業の場合に、多店化しようとしても、税後の金が溜っておりません。ビッグストアのショッピングストア等に本店しようとしても、向うで興信所を使って内部の調査をしまして、利潤の上らないようなところはキャンセルをくいます。

例えば、玉川高島屋ショッピングセンターの場合、出店したい人が六倍ぐらいりましたが、それを最後にどう判別したかといいますが、納税証明書を出させ、多額な納税をしているかどうかで判別をしました。次にオリジナル商品で、新しいシステムを開発した企業は、たいへんなオリジナルティを取った訳です。注文が殺到しているということ、もう一つは社長個人の人格はどうかということ調べた上で判別し、出店しているのが高島屋のテナントです。

最近の新しいビルは、窓際の電気が消えるようになっており、内側は執務に差支えないようになっております。スイッチには金がかかりますが、何年か後には

もどが取れると計算します。経費節約の中に省資源化、省力化があります。

ちなみに、平均給与が月給一〇万円の企業がいったいいたします。五カ月分のボーナスで一七カ月の年給になり、平均給与一七〇万円の企業といいたしますと、週休二日制で一日八時間労働になりますと、年二三〇日稼働となります。そういたしますと、一秒間に五九錢七厘の附加価値をとっていかないと、一七〇万円の年給は払えない訳です。一秒間に約六〇

銭のアラ利をとらないといけませんから売上アラ利率が三割ですと、二円働かなければいけないこととなります。レストランのように六〇％の企業では、一秒間に一円売らなければ一七〇万円の給料は払えないということになります。

「時は金なり」という時代にどんどん追い込まれていくということで、二三〇日稼働で企業が如何に生きていくかというのを、日本人は真剣に考えなくてはならないと思います。

ブラジルでは、かつては役所など三時間労働でしたが、いまでは日本を見習って八時間労働になりました。

日本の場合は、たいへん生産性が高いので、週休二日制でやりませんと、世界との軌轍が起るだろうということですが、ともかくも、一秒が六〇銭だと言ふことを全社員が考えなくてはならないと思ひますし、またこう言う運動を起してほしいものです。

つまり金を使ってこれだけの効率をあげるには、できるだけ分母を節約しようというのが一つと、それから人数がいてそして稼ぐアラ利を分ける訳ですから、分母を少なくしよう、省力化しようといふのがこれからの企業の二つの原則で、人件費が上ってくるのと、運営するためエネルギーコストが上ってくるので、この二つをいつもみながら、うちはこの位の生産性かということを考えていきたい。

だいたい月に一人四五万円の附加価値があり、その半分をとりますと、二〇万円の給料を払えますので、大学卒を雇えるわけです。それで月四五万五千〇〇の附加価値を求めようになると、全従業員で考えなくてはいいけません。

例えば牛井屋さんの生産性を調べますと、一時は物すごく高かったのですが、それが一年半で倒産してしまいました。米国の出店について慎重性に欠けたかも知れないし、米国に出した二〇〇店に資本の生産性の計算をシビアに行つたかどうかの問題があります。アメリカは人件費が高いです。内地で高率でやっていても、それをそのまま持つていってもうまくいかなかったのではないかと推測しています。

分母を引き下げることが、企業の本来のあり方であり、国是でもあるわけです。自然にうまく対応していくのが省力化につながります。自然の積極的な利用つ

△トウのビジネス封筒

名刺・カード・はがき

- 営業品目
- 事務用和洋封筒
- 名刺用封筒
- 私製はがき
- 招待状カード
- マド付封筒
- ROMAD封筒
- DM用封筒

株式会社 △トウ エニパック

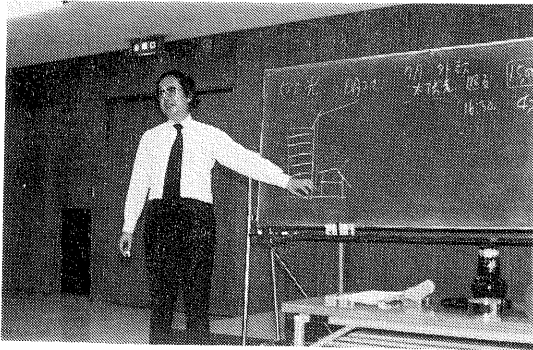
- 本社 東京都江東区永代1-2-1 電話(642)1141 (代表)
- 配達センター 東京都江東区永代1-1-7 電話(643)3237 (代表)
- 支店 城東(727)4141 本郷(643)7461 城西(994)5151 浅草(643)7851
- 橋本工場 橋本東下都賀郡野木町友沼 電話02805(5)2100 (代表)

断 截 ・ 化 粧

大断ち・化粧仕上げご用命下さい
ラベル等小物化粧仕上げご一報下されば
引取りにお伺いします

中 山 断 截

東京都中央区湊2-7-7
TEL 551-2937・553-6796



講 演 に 熱 が こ も る

まり光です。

夏の七月における外部の太陽光の照度は一万五千ルクス以上あります。日本では屋根をかけて、光を上からとりません。だいたい横の窓からとっております。室内で執務するのに机の上で二五〇ルクス位です。百Wが二個強ですが、一万五千ルクスというたいへんな明るさで、それに合わせるにはサーチライトでやらないといけません。サーチライトだと熱くて商品がやけてしまいます。

それではスーパリーの明りはというと、二千三百ルクスです。これは神奈川県のあるスーパリーで測ったものですが、二千三百ルクスの明りを出すために、値上げ前で、一〇坪の店舗で月に約一万元

の電気料がかかりました。一坪千円かければ店舗としての明るさは充分という訳です。しかしが今では千ルクス以下に落すようにしております。二・三分の一になります。総体ぐるみにしますと経費が少なくなりません。それには太陽の光をうまく利用しようということになります。天空光をやることによって、ビッグストアの場合、照明に関して四〇%節約できます。四〇%ということは電気料が五四%上ったのですから、あとの一四%をどうすればよいかを考えると、もとの値段でよいことになります。

採光ドーム形の屋根や、片屋根天窓式による天空光は、長い目でみた場合、かなりの利益があります。あまり金をかけないで直していこうというのが今の省力化店舗、省力化工場のありかたです。

隣の家でマンションを建てて光がおちなくなりしましたが、かけ合った結果太陽光線を反射させる鏡をつけさせました。時間によって角度が変わりますので、前のように一日中陽が入るといふ笑話がありますが、日照権問題については都条令で定めており、ビルを建てる時、どのくらいの角度でやるか北緯三十七度五〇分で厳密な数字があり、それは冬至で判断されます。

ある医者の注文で廂のない家を建てましたがお目玉をくっております。と言いますのは去年の一二月二日から診療を始めたのですが、冬至の日に三〇度の光

がもろに入って、暖房をかけていたので汗みどろになったというのです。それでガラスに反射フィルムを貼ることにしましたが、光線は、普通ガラスだと九八%、反射ガラスですと四〇%、鏡ですと六〇%透過いたします。

大きなビルの場合ですが、一方に冷房をかけ、ここから入って来る熱量を一方で暖房をかけるような設計をいたします。真夏の光は強いので、日本では窓に六〇度の線を引いた所まで廂をつけることによって涼しく過せます。京都の家では西日を受ける所に長い廂をつけています。孤蓬庵では廂の長いところが廊下になっておりますが、こうしたことを考えて日本の住宅を見ていきますと何千年の歴史が窺われることがあります。

東京工業大学の清家先生の書かれた、「家相」の本を見ますと、なる程と思われるところがございます。


そういうことで太陽の出る所と、南中する角度をうまくかね合わせると廂により、冬は暖かい光が入り、夏はきれるという省力化、省資源化ができる訳です。

つまり真南に面しているときには、六十度で南中した夏至の熱い熱線を含んだ太陽が落ちてきます。それを窓の中に入れないためには、廂をつけるとよいということ、冬の場の場合は三〇度になり熱は中に入ります。

熱の利用については最近皆さんが競争で熱吸収装置をつけておりますが、これ

生産性の「拡大」に 「コニスーパテン」がお応えします。

毎時1万枚の超高速菊全判オフセット印刷機 2・4・5色機

 **小森印刷機械株式会社**

本 社 東京都墨田区吾妻橋3丁目11番1号 〒130 ☎東京 (624)7161番(大代表)

は結構で、たいへん節約になります。これを台所のお湯と四一度の風呂のお湯に使いますと年間四〇%の節約ができます。四〇%節約いたしますと、月に二万円熱のために払っている経費が一万円ですむと言います。

素子を三枚重ねて、真南向きに置きますが、装置費が大体四〇万円ぐらいで出て来ます。四〇%の節約になりますので、今迄もとを取るのに一〇年かかりました。電気代が上ったので、現在では五年もとがとれることになりました。

ある精薄施設で実験的に使ってみたところ、夏は九〇度のお湯がでます。これを四〇度にかけて使いますので、お湯に対するエネルギーが全然いりません。年間二、三%の節約になります。四〇%になると思います。

素子を使って冷暖房をするためには、蓄熱槽をつくらなければなりません。これはまだ合いません。要するにお湯で溜めておく訳で、これを放熱、あるいは中の熱いエネルギーを水の方に循環する形にしますと、冷暖房ができないこともあります。償却するのに二五年かかります。ということは木造の家がかわれてしまうということになります。アメリカでも、太陽熱を利用して冷暖房を全体に使うことはまだ時期早尚のようです。

次に風の問題です。関東平野では一般的に通風がどのようになってるかとい

うことをよく考えて、住宅や、工場の窓を設定いたします。

住宅の場合は、南面させるか東南の方に向けますと、ストリートに風が入りまして涼しく感じられます。何故涼しく感じられるかと申しますと、風は一グラムの発汗量に対して、三四〇カロリーの熱をとってくれます。ほのかな風が流れていることは、たいへん経済的です。太陽の熱を遮って、風を上手に入れるように商店や工場を設計すると、大きな省力化につながります。

関西では夏は西風になります。ですから孟宗竹などを植えて、そこを通る冷たい風を入れたり、竹の葉で光を遮ぎったりします。西に窓を開けろといいますが、関東でそれをやりますと、もろに西

日の赤外線を受けることになります。住宅公団が江東区に建てている住宅で

すが、太陽熱のエネルギー計算をいたしますと、西日の当る方を選んだ方が生活エネルギーは少くなります。しかし暑いのは相当地に我慢しなければなりません。南西に吹き抜けるのが一番よい訳です。冬には南側と、北側では温度が一〇度も違います。ですから南北軸に建てましたら、通風のあるところに窓をつければよろしいし、採光のある方に窓を付けておけばよい訳です。中央气象台に電話すると、一年中の通風を教えてくださいます。それによって建てれば冷房はいらなくなります。

(つづく)

新地区長の横顔

京橋 地区長 安田 博威さん

安田さんは、地区幹事を二年ご苦労をされ、引続き京橋地区長を御引受け願っております。



氏は大正十五年慶応義塾大学を卒業され三菱商事株式会社に入社され、終戦

財閥解体により退社、昭和二十九年、丸栄写真印刷株式会社を創立、昭和四十八年に丸栄株式会社と組織変更され、現代に至っております。

同氏といろいろな話をしている内に遂、同氏の胸中に入ってしまう程の話上手な方で、これも一流商社マンとして、あの苦しい戦中、生命をかけ日本を守ってこられた経験からでありましょう。重厚な近代経営の実践者で努力家であります。今後大いに御活躍を御願い申しあげます。

プロセスインキの最高峰

New Champion

Super Apex



大日本インキ化学

名はカシカレンダ

刺き下筒

業界のトップメーカーで 全国で一番よく使われている!

TRADE MARK

ハート株式会社

- 東京東支店 135 東京都江東区冬木15番10号 電話(03) 641-1153番
- 東京西支店 166 東京都杉並区高円寺南2丁目37番4号 電話(03)316-2151代表~4番
- 東京南支店 140 東京都品川区東品川3丁目26番4号 電話(03)450-1911代表~4番
- 東京北支店 112 東京都文京区水道2丁目8番6号 電話(03)941-3141代表~6番

東洋インキ・富士フィルム

両工場を見学して

公害防止対策委員

副支部長 神林 克明

八月二十三日(金)

八時三十分、東京駅南口明治屋ビル前に集合。若林倫夫委員長(若林原色写真工芸社長)をはじめ、委員一行十六名を乗せたバスは、小雨降る東名高速をひた走る。

早速車中で第二回目の委員会を開く。
(イ)公害防止対策の推進について



(ロ)公害防止管理者の講習会
(ハ)「公害防止のポイント」の改訂版発行

(ニ)簡易空缶つぶし器の普及について
などを討議する。十一時三十分、本日の見学先東洋インキ富士工場に到着。

着く早々、我々は心のこもった昼食のお持て成しを受けたが、そんじょそこらの割烹顔負けのおいしさで、一同驚いたり感激したりであった。一時間の休憩は全員TVにかじりつく。折から高校野球の決勝戦、早実対横浜。見学開始十三時となり、全員試合経過に未練を残して席を立った。

万全の健康管理、安全操業管理!!

東洋インキ富士工場長と天間工場長から概要説明を聞く。
敷地一万二千坪、従業員富士二五〇名
天間八〇名。

両工場の主要製品
顔料、日本の生産量の三分の一、五〇〇

トン生産、水性塗料の顔料、グラビヤインキ、一般インキ等。

このあと三班に別れての工場見学。見学者は白衣、軍手、ヘルメットの完全武装である。

公害対策の一環として環境改善対策本部を設け、動物実験や皮フ実験で原料の毒性検査を絶え間なく行なっているという。特に感心させられたのが六千トンの井戸水を使用した後の「排水処置施設」。

製品安全担当者が特にグラビヤインキを受け持ち、従業員を毒性から守る健康過程においても、コントロールセンターによる厳重管理で工場を火災などから守る徹底したシステムがとられている。

廃液処理、これも集中コントロールセンターで連続監視を続け、COD七〇以下、SS五〇以下の清水にして流す。スラジは焼却し、トラック四台分を富士の裾野に埋める。その他騒音防止のため工場周辺にグリーンベルトを設けるなど、万全の備えである。以上、いろいろと見せていただいたがなにごとにせ広大な敷地内のこと、ゴルフのワンランドぐらいの疲労感が残った。これ本音。

従業員の皆さんに見送られて、宿泊地の清水・三保園に向う。十八時から懇親会、司会は墨東支部波田野委員。全員カラオケに挑戦したりして、駿河湾の汐騒を聴くうちに、第一日目の夜は更けていった。

日本を代表するインキ

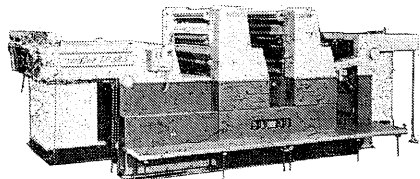
TOYO KING
ULTRA70



東洋インキ

新鋭機設置...プリント界をリードする技術!

●ミラーTP-38S(菊全2色刷両面兼用機)



既設機種/小森四六半載・エクセル1色機/菊全ニューフニー2色機

松川印刷株式会社

〒104 中央区湊1-12-5 ☎553-0831代

工場内の清潔さに感心

美人案内嬢にベタベタ!

八月二十四日(日)

気持ちのよい碧空から一転して灰色、もうれつなスコールとなる。

八時出発。富士フィルム富士宮工場に九時半に着く。ここ富士山麓に、一、〇〇坪の敷地、自然環境抜群の地だ。

早速、会議室に通され、スライドによる工場の概要、感圧紙の工程を聞く。この工場では感圧紙、印画紙、レントゲンフィルムが生産されている。

※ ※ ※

傘をさしての見学に移る。ご案内は女子社員の方。これがなんと、すこぶるつきの美人のカワイ子ちゃん。なぜかは知らねど彼女の出現を機に、一同見学意欲はガ然たかまったのでありました。

見学者専用通路というのがあって、我々はガラス越しに感圧紙の塗布工程などを見て回ったが、すべてが清潔そのものといった感じ。

富士山から湧き出る地下水を利用して一日三、〇〇〇トンの排水を処理しているそうで、以下説明を要約すると、製紙部門は「凝集沈澱槽」を使う。薬品を加えて急速に含有物を沈澱させ、カスは乾燥させて粒状に破碎する処理方法。

レントゲンフィルム工場の排水は「活性汚泥曝気槽」によって処理されている。これは、含まれているセラチンなど

の高分子有機質のバクテリアの働きによって分解し無機質にする。こうした処理によって「安全無害」が確認された後、河川に放流する。この他二〇億の巨費を投じたという。「排煙脱硫装置」で、SO₂を二〇PPM以下にして処理する等。

※ ※ ※

正午、玄関前で記念撮影。たくさんのパンフレット、いただいたおみやげの入った紙袋を手に一行は朝霧高原にある県営の鯉養殖場を目指した。

豪農の住居を移してきたという、ワラ葺き屋根の建物、その中のレストランで

新地区長の横顔

新地区長 中村 憲吉さん

日本精版印刷株式会社は。京橋支部でも古参に属する会社です。会長さん中村謹吾氏はご存じの如く永年に亘り組合役員として尽力されてこられた方。



この御尊父の後を継いで憲吉氏が社長に就任なさったのが三年前。以後、活版部門の撤収・オフの強

化、企画部門の充実など経営の近代化に腕をふるって現在に至っている。二児の父親で、昭和九年十月七日生れの

昼食。ヒメマス料理の数々がテーブルをうめる。研修会終了、の解放感も手伝って、ことさらに美味だった。

依然、小雨のバラつく東名高速道、それぞれの交流が行なわれている車中は、また公害対策委員としての連帯感を深める絶好の場でもあった。

十六時三十分、新丸ビル前に帰着、二日間おつき合い願った「はとバス」の運転手さんに謝意を表し、解散。

委員のひとりとしても、私個人としても、貴重な体験をさせていただいた二日間であった。

働き盛り。

人情味溢れる温和人柄とその実行力は、地区運営に欠くことのできない人材、地区組織強化、地区活動の年間スケジュールも、氏の手になるもの。これによって会員相互交流の輪は、数段と大きくひろがっていったのである。趣味はレコード・コレクションとオーディオ。ニューヨークやデクシーなど、アメリカのジャズ音楽を中心にその数なんと二千八百枚に及ぶというから凄い。わざわざ本場アメリカに出かけて行って買ってくる、というマニアぶり。成城大学経済学部卒業。成城中学、高校時代は選手だったので、今でもラグビー観戦は欠かさないというスポーツマンでもある。



業界の
トップレベルを行く

宏和樹脂工業株式会社

東京都板橋区蓮沼町51-2
TEL 965-2711 代表

生活にはずみを

無担保・無保証人

文信フリーローン

上手な住居づくりに

文信マイホームローン

一休

文化産業信用組合 | 京橋支店

東京都中央区八丁堀4-13-1 ☎551-9625(代) ☎104

編集と校正

大東印刷工業株式会社

岡野 滝雄

編集とは斬ることである

編集とはよく言ったもので、これ、材料を集め、編み上げることにはほかならない。編集者にとって、材料を目的に沿って集めることのいかに困難か、まず、編集は第一の難題にぶつかる。第二は集まった素材を如何に編み上げるか。あえて組み上げるとはいわずに編み上げるといふのは、もつれた糸玉を編棒で一目ずつ編み上げねばならない、あの手編みのセーターの如きものである。

材料である原稿が、目的に沿って集まってくれば、こんな容易な仕事は他にありません。集まらないから苦労する。

文章は、話し上手でも、文章のへたな人がある。名のある落語家で文章のたつ人もあるが、みな筋書の台本による。それをただ巧みな話術にのせるだけである。文章の上手な人は、考えずに、すらすらと文になって行くものらしい。天性なのかもしれない。小説家はこれで生きて行く。しかし川端康成が名講演ということはない。

なくてはならない。斬るつもりで対決すれば、5%もおのずから手に入ることである。

校正おそるべし

文章を校正して、これで完璧ということはあり得ない。よくあの人は校正のベテランなんだから、ということに口にするが、元來校正の達人というのはあり得ないことである。そういう人にかぎって大きな表題をミスする。校正は、まるつきり、ずぶの素人の方が良い場合がある。文章の内容に通じていると文字を校正せずに、意味を校正してしまう。

校正は初校よりも、原稿に赤字を入れることを第一と心がけねばならない。だから初校は原稿からということでありたい。また校正は長い時間をかけたからといって良い校正とは言えない。編集のスケジュールに沿った適宜の校正でなくてはならない。一ページ一時間もかかって校正する人がいるが、活字一本一本があの子、この子と女性に見えるならともかく、そのような校正は校正のための校正としかならない。

読み合わせの校正というものもあるがこれは多大の効果を期待することはできない。なぜなら、読む人と聴く人にとって判断の仕方が違うからである。たとえば、季心という詩的な単語を平凡な写真として通過させてしまったり、また謝心になったりする。

対話へのかけ橋

1枚の封筒にも
大きな使命が
かせられています。



山口封筒

本社 〒104 東京都中央区八丁堀2-2-7 電話(551)1151代
工場 〒132 東京都江戸川区西端江4-21 電話(652)7721代

人名や肩書をまちがえたり、通しノンブルをかけたまちがえたり、またまた、はなはだしいのは、正誤表を誤まるなど、みっともなく顔も上げられないという経験は編集者なれば、人にも言えない非情な世界である。

印刷直前にカットが逆版であった。それ改版を急がねばと機械をストップし、

新地区長の構顔

銀座地区長 児玉昭太郎さん

昭和通りに面し、わが銀座地区の一等地に聳える五階建のビル、それが当銀座地区の名門、株式会社京屋である。そしてその京屋の専務取締役を務められるのが、銀座地区長児玉昭太郎氏である。



昭和十五年九月十二日生れ 慶応義塾中等部入学、慶応大学経済学部を三

十八年卒業の経歴が物語る、円満で包擁力の豊かな人柄を見込まれ、若くして区長経験は今回が二回目という実力の持ち主である。

地区運営は古い伝統を持つ銀座地区の特色を尊重しつつ、新しい時代の動きを取り入れて行かねばならないわけであるが、その点にはまことにうって

一時間で整版した。そして機械にかけるそれが逆版であった。

絶体絶命のピンチは一年に一回はある。目の前にあるもの、目の前にできたものこれすべて、初校なのであって、了ではない。初校を大切にすべきで、また校了ほど、おそろしいものはない。

つけの人物であると言えよう。時としては各組合員の利害に直接関係するようなむづかしい問題が提起されることもあり、補佐する私共幹事が非常に緊張して会合に臨むような場合にも、何事にも憶せず、いつもニコニコとしてしかもテキパキと問題を処理して行く能力に驚かされるが、これはまた氏の人柄をこよなく愛する地区会員の、絶大な信頼の現われであり、当地区の団結力の固さを示すものとし、いつも心強く感じている次第である。

こよなく酒を愛し、酔っても乱れず、自然に氏を中心とする輪ができ明るい笑いが湧き上って来るといような楽しい酒を飲む。

二女一男の父、趣味はとお伺いすると音楽鑑賞、特に和洋の伝統音楽という答がかえってきた。その道の蘊奥を極めるべく、深く追求するタイプと見た。その他に各種模型の製作などもされるらしい。

東京洋紙同業会・京一會會員 (五十音順)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|------------|------------|-----------|-----------|------------|----------|-------------|----------|------------|-------------|-----------|-----------|----------|------------|-----------|
| 朝西紙商事株式会社 | 朝日紙交易株式会社 | 株式会社 飯島商店 | 株式会社 石塚洋紙店 | 株式会社 市川商店 | 株式会社 鵬紙業 | 株式会社 加清 | 木邨紙業株式会社 | 株式会社 共和洋紙店 | 京橋紙業株式会社 | 株式会社 栗原洋紙店 | 株式会社 公栄洋紙店 | 國榮紙業株式会社 | 株式会社 桜井 | 三和紙業株式会社 | 株式会社 塩沢 | 七洋紙業株式会社 |
| 株式会社 白石紙店 | 寿菱紙商事株式会社 | 株式会社 大一洋紙店 | 株式会社 東京商會 | 中庄株式会社 | 株式会社 錦洋紙店 | 株式会社 芳賀洋紙店 | 柏和紙業株式会社 | 株式会社 日野屋洋紙店 | 福原紙業株式会社 | 武蔵株式会社 | 株式会社 大和屋洋紙店 | 株式会社 ヨシカワ | 吉川紙商事株式会社 | 吉田次作商店 | 株式会社 吉本洋紙店 | 米山紙商事株式会社 |

顧問、相談役、参与の会 開催

八月八日、京橋支部会議室にて顧問、相談役、参与の方々二十四名と執行部から支部長以下三名が加わり十一時から昼食をばさんで三時間に亘り開かれました。去る七月二四日開かれた本部理事会報告が石曾根支部長より以下の如くされた。

- 一、第二構改の通産省認可が出たので同日以降購入の機械などの割増し償却が認められる、尚知識集約化等の具体的活動については、その都度会を開いて具体的方策を持つようにしていく。
- 二、組織活動特委員会の設置別により

- (一) 支部交付金の検討
- (二) 事業者台帳規約、業務調査等の検討
- (三) 支部単位を行政区別に統一推進
- (四) 政治的組合活動の検討

(四) 本役員推せんルールを検討
以上の中でも、支部単位を行政区別に統一する件について、各々意見が述べられ今後の研究課題となった。
次に支部規約第14条に基づき、石沢相談役、瀬戸相談役の二名を支部顧問に推せんしたい旨の提案が石曾根支部長より出され全員拍手で承認された。
次いで十月に晴海で開催予定の中央区工業文化展の準備状況について池宮相談役

支部の動き

(工団連副会長)より説明が行われ、予算不足の為特別招待券発行による資金調達についての組合員各位の協力要請が白橋会長より行われ各自でできる限りの協力を惜しまない旨の賛同が得られた。

8月1日 ドルッパ、研修打合せ、於日本橋支部、石曾根支部長、坂田、三田村各副支部長出席して打合せする。

8月6日 支部長会開催、於印刷会館、石曾根支部長出席、構改や組織活動特別委員会の問題について討議。

8月8日 顧問、相談役、参与の会開催、於支部会議室、石曾根支部長、田島、坂田、神林各副支部長及び顧問、相談役、参与24名が出席し、理事会報告等を行った。

8月11日 工業展実行委員会開催、石曾根支部長、水野、室田、神林各委員出席、於中央区役所。

8月13日 部長会、地区長会開催、於支部会議室、工業文化展特別招待券配布方法等について協議する。

8月19日 本部組織活動特委員会開催、於印刷会館、石曾根支部長出席。

8月20日 中央区工業文化展印刷関連団体打合せ、於支部会議室、石曾根支部長、室田、神林各委員出席。

8月21日 湊地区例会、於治作石曾根支部長出席、工業展協力の依頼する。

8月25日 工業展実行委員会開催、於中央区役所、石曾根支部長他実行委員出席。

8月26日 日本橋、京橋共催ドルッパ、研修打合せ開催、於東京シティー・エターミナルビル。京橋支部より石曾根支部長外22名出席、欠席8名

8月29日 築地地区会、於キャピタルホテル新館、石曾根支部長出席。

8月31日 松木家通夜に石曾根支部長が弔問、お悔みを申しのべる。

計 報

告知板

8月31日 銀座地区組合員、松栄印刷工業株式会社、松木仁司殿逝去。謹んで哀悼の意を表します。

8月8日の支部顧問・相談役・参与会に於て石沢相談役、瀬戸相談役が顧問に推せんされ、承認されました。

正進社印刷機及び佛エレコスが新社屋に引越し、湊地区から新富地区になりました。新任所は新富一十六ー一電話は従来どおりです。

東京印刷紙器が新社屋に引越し、新川地区から八丁堀地区になりました。新任所、八丁堀四一五ー五、電話は従来どおりです。

桜印刷機は、墨田区江東橋五ー六ー三に移転しました。電話六三ー四一五ー一四七。尚新富地区会には引続き留まります。

編 集 後 記

「脱石油」を目指して産業界では、省資源・省エネルギー商品として今、ソーラ機器(太陽熱温水器、集熱板等)の製品開発が相次いで発表されており、ようやくエネルギー源の見直し気運が浸透してきました。例をあげると印刷に縁の深い製紙メーカーも重油の燃料を石炭にまた切換えてコスト低減を図っている。また、流通業界ではスパーストア等では利益の半分が電気代に喰われるという事で如何に節電するかが至上命令となつていいます。また自治体で、野田市では、太陽熱温水器等を設備した家庭等に補助金を出す為同市では利用者が激増して補助金の予算額を増やす等々枚挙にいとまがありません。そこで今月は中央区役所に於いて行なわれた講演会「中小企業に於る省エネ・省力について」を掲載致しました。企業のみならず、一般家庭にも充分参考になります。印刷業界も自社や得意先のためにも、今後この方面の研究、利用も必要となるのではなからうか。

折から世界情勢も目まぐるしい転回をみせておりサウジアラビアの相次ぐ原油値上げにより、来年の諸資材の値上げ等ますますデフレ傾向になりそうです。今後予想される低成長時代をのり切る為には、印刷業界にも「脱加工業」の発想の転換が望まれるのでは。(H・I)